MF DELAY

QUICK START
クイック・スタート

MF Delay Specs

- **シグナル・パス：**100%アナログ
- **バイパス・タイプ：**トゥルー・バイパス
- **電源：**DC9V
- **重量：**500g
- **ボディ：**アルミキャスト製
- **外形寸法：**83 (W) x 144 (D) x 58 (H) mm
- **ディレイ・タイム：**35mS以下〜700mS
- **ドライブ：**22dB以上
- **エクスプレッション端子：**ディレイ・タイムまたはフィードバックのコントロール（切替式、最大入力電圧：DC+5V）
- **入力インピーダンス：**1mΩ以上
- **出力インピーダンス：**1000Ω（最大）
- **消費電流：**21mA（通常時）/25mA（最大）

Moog製品の最新情報をいち早くキャッチでき、ユーザー登録も行えるMoogウェブサイトにぜひお立ち寄りください。

http://www.korg.co.jp/KID/moog/

アフターサービス

■保証書

本製品には、保証書が添付されています。お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。記入がないものは無効となります。
なお、保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

■保証期間経過後の修理

修理することによって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品（電子回路のように機能維持のために必要な部品）の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品（パネルなど）の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みの上、もう一度ご確認ください。それでも異常があるときはお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、お買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。
商品のお取り扱いに関するご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です

This product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product elsewhere. Any unauthorized modification or removal or original serial number will disqualify this product from warranty protection.

株式会社コルグ

お客様相談窓口　TEL 0570 (666) 569

●サービス・センター：〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-15-12

輸入販売元：KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
WEB SITE: http://www.korg.co.jp/KID/index.html

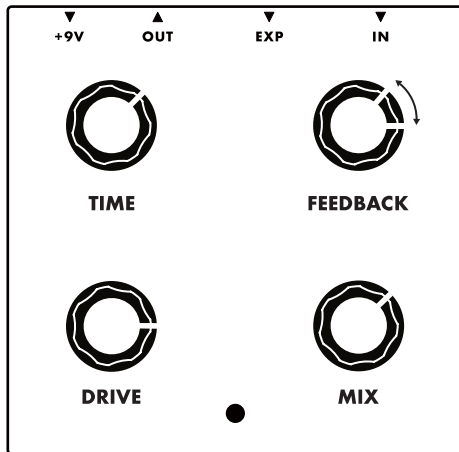
本社：〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
URL: http://www.korg.co.jp

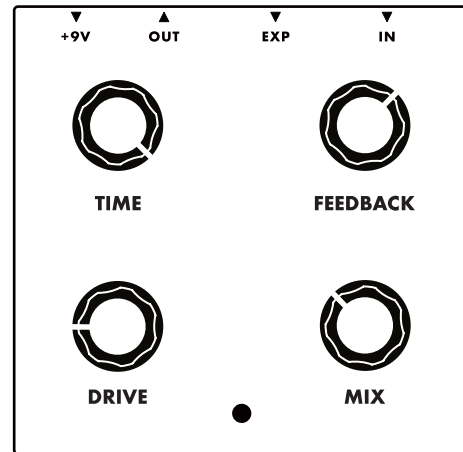
WASH（EP-3ペダルでより長いディレイ・タイムが得られます）

▼ +9V ▲ OUT ▼ EXP ▼ IN

TIME FEEDBACK

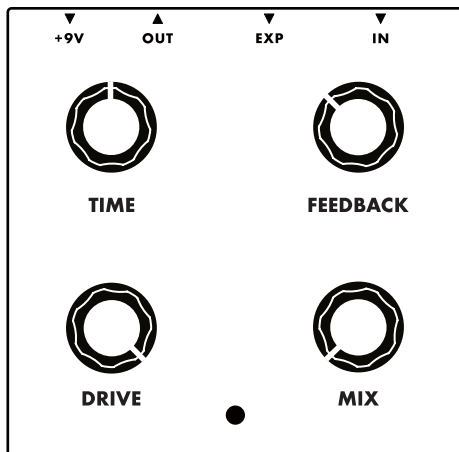
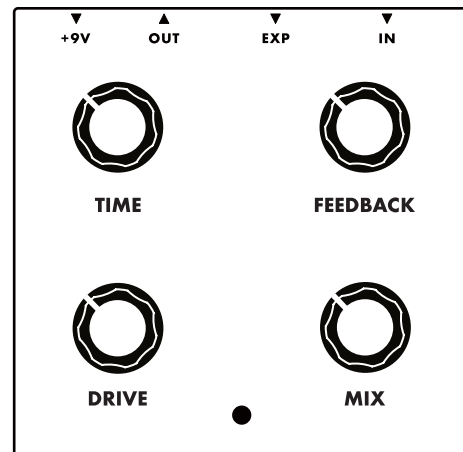
DRIVE MIX

LONG ART

〔TIME〕ノブ：35mS（0.035秒）〜700mS（0.7秒）の範囲でディレイ・タイムを設定できます。短いディレイ・タイムの設定では、ディレイ音はブライトかつ明瞭なトーンでスラップバック・エコーやプレート・スタイルのリバーブのようなサウンドに、ディレイ・タイムを長くしていくと徐々に高域成分を抑えたウォームなトーンで、入力音に溶け込んでいくようなナチュラルな減衰のディレイ音になります。

〔EXP〕インプット：Moog EP-3などのエクスプレッション・ペダルを接続できます。ディレイ・タイムをコントロールする場合は、コーラスやフランジャーのような短いディレイ・タイムから、急激にディレイ音のピッチが変化するようなテープ・エコーのようなエフェクトまで、自在にディレイ・タイムをペダルで変化させることができます。

〔FEEDBACK〕ノブ：1回のみのリピートのディレイから、ナチュラルに減衰していくリバーブのような状態まで、ディレイのフィードバックを調整できます。このノブの向きが時計の2時の辺りを超えると、フィードバックが無限ループに入り始め、ディレイ音に新たな音を徐々に重ねていくような、音楽的なノイズの壁を作り出すようなプレイにも使えます。また、このノブを右（時計回り）いっぱいに回すと、自己発振します。

〔EXP〕インプット：Moog EP-3などのエクスプレッション・ペダルを接続できます。ペダル入力をフィードバックにアサイン（割り当て）した場合、フィードバックの量をペダルで自在にコントロールできます。

DRIVEN HALL（EP-3ペダルでフィードバックをコントロール）

TILE ROOM

〔DRIVE〕ノブ：ディレイ回路に入る前段でゲインを最大22dB以上コントロールできます。このノブが低い設定（左に回した状態）の場合、穏やかなブーストでサウンドのカラーリングもマイルドなトーンになります。センター・ポジションに近づくにつれてサウンドは徐々にミッドレンジが豊かになり、パンチのあるサウンドに変化していきます。右（時計回り）いっぱいに回した状態では、驚くほどナチュラルなブースト/オーバードライブ・サウンドになり、MF Delay単体はもちろんのこと、MF Driveと組み合わせても素晴らしいサウンドになります。

〔MIX〕ノブ：入力音（ダイレクト音）とエフェクト音（ディレイ音）のバランスをこのノブで調整できます。左（反時計回り）いっぱいに回した状態では、ディレイ音はほとんど聴こえないぐらいのレベルになり（完全にはカットされません）、いわゆるゴースト・ディレイやナチュラルなルーム・リバーブ風の音づくりに適しています。また、このノブを右（時計回り）いっぱいに回すとダイレクト音が完全にカットされ、ディレイ音のみになり、アンプのエフェクト・ループに組み込んで使用することもできます。

エクスプレッション・ペダルでコントロールするパラメーターの選択方法：*本体底面のパネルを取り外すと中に小さな黒いセレクター・スイッチがあり、TIME（ディレイ・タイム）またはFEEDBACK（フィードバック）のどちらかに切り替えることができます。*